

株式会社テクノマセマティカルは
本年米国ラスベガスにて開催されます
放送機器展(NAB2019)に出展します。



展示内容は DMNA*をベースに開発した次の製品を予定しています。

■ **小型低遅延 IP Encoder / Decoder 装置**

- 低遅延/低ビットレート: 100msec and 3Mbps/ full HD
- iPad/iPhone 版デコーダアプリケーション対応
- タリー&インターコム対応
- ライブ中継などの送り返し映像用途等に最適

■ **SDR / HDR ダウンコンバージョン ソフトウェア**

- SDR 規格で収録された映像を、AI 技術を用いた TMC オリジナルの推定エンジンを用いて元々のシーン輝度と色を高精度に推定することでダイナミックレンジと色域を拡張し、高速に HDR 映像へと変換
- SDR 視聴環境のみを所有するユーザーのために、逆変換となる HDR 映像を SDR 映像へとダウンコンバートする技術も搭載

■ WiFi Sync Viewer

- 最大 50 台のタブレットにインターネットなしで映像・音声を同時配信
- 電源と 4 つの機能ボタンによる簡単操作
- 電波干渉に強い 5GHz 帯の Wi-Fi を使用(屋内での使用のみ)
- オリジナルコーデック使用により配信データの高秘匿性を確保
- アンケート機能を搭載

■ フレームレート アップコンバーター 4K ハードウェア IP

- TMC 独自の「DMNA-MEMC」(Motion Estimation & Motion Compensation)アルゴリズムを使用
- ハロー、ジャダー、アーティファクトが極めて少ない補間画像を生成
- 静止画処理、テロップ処理、画面端処理を搭載
- 複数の遅延モードが設定可能
- FPGA への実装が可能

* DMNA (Digital Media New Algorithm)とは

因数分解、折り返し演算、階層化処理等の数学的手法を用いて、演算の負荷を劇的に削減する新アルゴリズムです。

DMNA を用いることにより、低遅延、低消費電力、低 CPU 負荷、低ビットレートでの高画質が実現できます。

DMNA は東京大学 客員教授の田中正文が中心となって開発、その応用分野は動画像に限らず、静止画、音声、音響等あらゆるデジタルメディアに広がっています。

TMC ブース(SU12102: South Upper Hall)で

是非デモをご覧ください。